



問題 1

投資信託とセットで購入すると通常より高い金利がもらえる定期預金に関する問題です。

年利6%の定期預金(3ヶ月物)と投資信託にそれぞれ同額100万円ずつ、計200万円預けました。

3ヶ月後の定期預金満期時の利息と、投資信託の買付手数料を比較した場合、どちらの額が大きいでしょうか？ 税金や投資信託の価格変動は考慮せずに計算してください。

定期預金

3ヶ月物

年利6%

100万円

投資信託

買付手数料

2%

100万円

商品の仮定条件

定期預金 : 3ヶ月物で年利6%、満期後は通常金利

投資信託 : 買付時の手数料2%、信託報酬 年1%



問題1の計算 □を埋めてみよう！

A 定期預金3ヶ月物の利息を計算

$$100\text{万円} \times 6\% \times 3\text{ヶ月} / 12\text{ヶ月} = \square \text{円}$$

B 投資信託の買付手数料を計算

$$100\text{万円} \times 2\% = \square \text{円}$$

C Aの利息からBの買付手数料を
引くと、なんと

$$\square \text{円！}$$



答えは、投資信託の買付手数料

さらに！

投資信託には、買付手数料の他に「信託報酬」という費用もあります。これは保有期間中に日割で差し引かれるもので、この例だと年間1%なので、3ヶ月だと2,500円(100万円×3/12ヶ月)になります。

まとめ

高い金利は通常の定期預金よりも有利なように見えますが、たったの3ヶ月分だけなので、利息よりも投資信託の手数料のほうが多いこともあります。

定期預金の高い金利に魅かれて、予定外の投資信託をセットで購入するのは要注意！

即断せず、冷静になって、「お得」かどうか、そもそもその投資信託を買うべきかよく考えて判断しましょう！



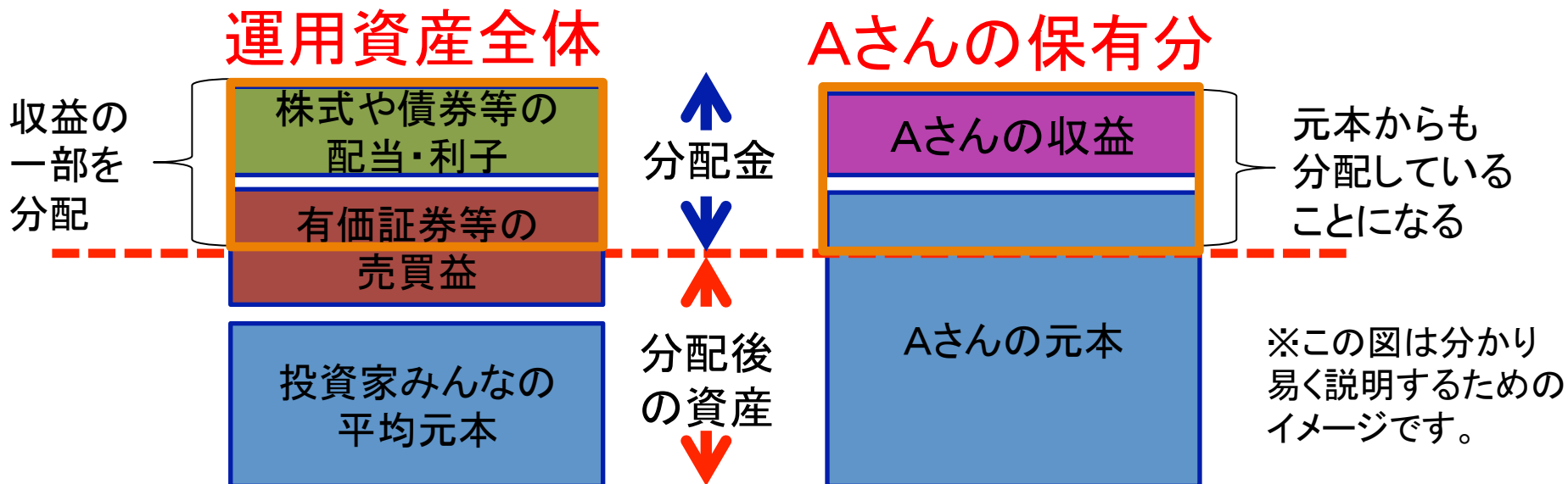
問題 2

毎月分配型など、高い分配実績を売りにしている投資信託。その分配金に関する問題です。

投資信託の分配金は、どこから出ているのでしょうか？

- ①全てが元本を上回る利益から出ている
- ②全てが元本から出ている
- ③元本を上回る利益だけでなく元本から出ることもある

解説



投資信託は、みんなのお金をまとめて一つの商品になっていますが、買付価額は人によって異なるため、上図のような場合があります。

➡ 答えは、③

まとめ

投資信託の分配金は、必ずしも元本を上回る部分だけではありません。また、上図の通り、分配金を出すと運用資産は減るため、**一口当たりの単価(基準価額)は下がります**ので、ご注意ください！！



問題 3

投資の基本、リスクとリターンに関する問題です。

【1】投資においては、一般的に、他に比べて、**高いリターン**のある商品は、**高いリスク**があるものだ。

- ①○ ②× ③どちらとも言えない

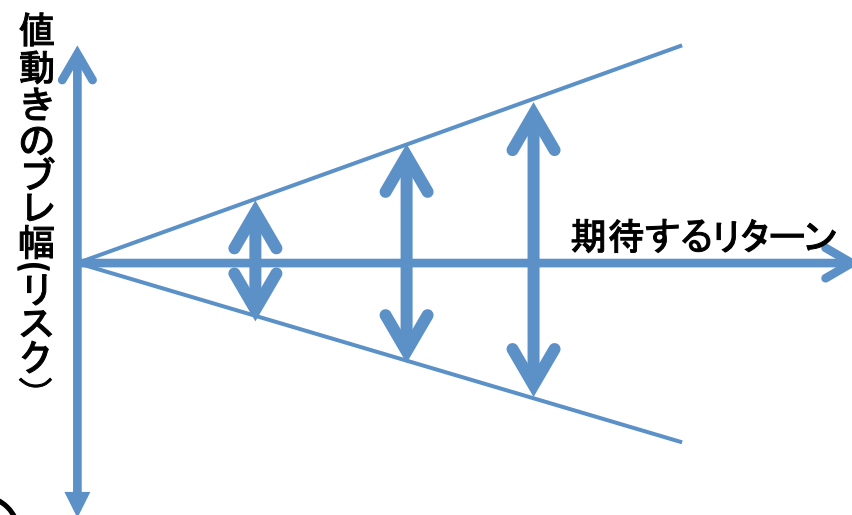
【2】投資においては、**高いリスク**を許容すれば、**高いリターン**を得ることができる。

- ①○ ②× ③どちらとも言えない

解説

投資だけでなく、様々な場面で出てくる「リスク」と「リターン」。一般的には「リスク」を危険性、「リターン」を利益等と言いますが、投資における「リスク」とは値動きのブレ幅、「リターン」とは期待する収益を意味することが多いようです。

リスクとリターンは表裏一体ですので、リターンが高ければリスクも高くなります。また、リスクが大きい商品とは、値動きが大きい＝不確実性が高い＝高いリターンは期待できるがその確率は低い、ということです。



答え : 【1】は①、【2】は③

まとめ

高いリスクを許容しても、高いリターンが得られるとは限りません。また、低いリスクで高いリターンを望める商品は詐欺などの可能性大ですので、ご注意ください！！